

目指すゴール



リコージャパン(株)は創業以来、「三愛精神」のもと、働く人のまわりの解決すべき、さまざまなビジネスの課題や社会の課題解決に取り組んできました。技術が進歩した世の中になっても、その先にはまだ数多くの社会課題が残されています。

私たちは、お客様へご提供する価値を「EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES」と定め、さらなるソリューションをお届けし、持続可能な社会への貢献に取り組んでいます。お客様への価値提供の領域を“従来の一般オフィス”から、さまざまな業種の現場を含めた“ワークプレイス”、さらに社会まで広げ、事業を通じた社会課題解決への貢献を強化していきます。



SDGsの取り組み紹介

脱炭素社会実現に向けて（ゴール7, 13）

環境保全活動と経営活動を同軸であると捉え、事業活動による環境負荷を削減するだけでなく、製品使用時のCO2 排出量削減や使用後の資源活用まで、継続的に取り組みます。

コロナ禍における働き方（ゴール8）

コロナ前より直行直帰や在宅勤務といったテレワークを導入し、それによる移動時間の短縮や業務効率化といった生産性向上を図ってまいりました。また自ら「働き方変革」を実践し、その成果を商品・サービスとしてお客様に提供することで、社会の生産性向上にも貢献します。

社会貢献活動（ゴール11,14,15）

社会貢献活動として、全社員が年1回以上の参加を推奨し、各地区で行われる美化活動（地域、森林、川、海など）に取り組んでいます。

障がい者の方の社会参加への促進（ゴール8,10）

社会福祉法人日本介助犬協会様への支援を積極的に行い、社内外へ介助犬の認知度向上活動に取り組んでいます。

